

平成22年度
「大和郡山・金魚検定」問題

<大和郡山>

<上級>



大和郡山・金魚検定認定委員会

問題1 小泉町に所在するこいずみおおつかこふん小泉大塚古墳は堅穴式石室を埋葬施設とした全長約88mの前方後円墳である。早くに盗掘にあっていてのもの、発掘調査で出土した副葬品から当古墳が古墳時代前期における当地域を代表する古墳であることがわかっている。次の①～④のうち、当古墳から出土していないものを一つ選べ。



① 大刀形埴輪



② 銅鏡



③ 壺



④ 鉄剣

問題2 稗田阿礼は和銅5年(712)編纂の『古事記』に大きく関わったとされる人物で、市内稗田町付近を本貫地としていたとも言われている。『古事記』に記されたこの人物の身分は何か。次の①～④のうちから正しいものを一つ選べ。

① 帳内

② 資人

③ 舎人

④ 庶人

問題3 写真は下三橋町でみつかった遺構である。この遺構は2列の掘立柱が整然と東西方向に並んでいるもので、平城京の南辺を限る施設とみられている。このような古代都市をとり囲む城壁のことを何と呼ぶか。次の①～④のうちから正しいものを一つ選べ。



① 羅城

② 京城

③ 京垣

④ 京壁

問題4 現在の近鉄九条駅東方一帯には、奈良時代の官営市場である西市が設置されたと推定されている。西市に関する文章で誤っているものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 市の営業時間は令によって規定されていた。
- ② 付近には現在でも「市田」という地名が残っている。
- ③ 西市推定地のすぐ東に流れる秋篠川を「西堀河」として運搬などに活用した。
- ④ 西市の範囲や内部の構造は、発掘調査の成果から詳細に復元することができる。

問題5 矢田町に所在する^{こんごうせんじ}金剛山寺には、重要文化財に指定されている像が6躯ある。写真の4躯の像はその一部であるが、3躯が奈良・平安時代に製作されたもので、1躯はやや遅れた鎌倉時代の製作である。鎌倉時代の像を①～④のうちから一つ選べ。



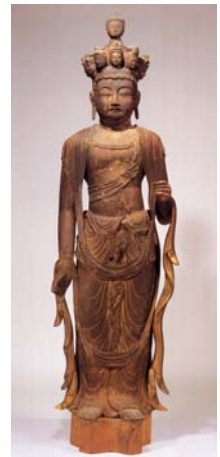
① えんまおういぞう
閻魔王倚像



② じぞうぼさつりゆうぞう
地蔵菩薩立像



③ あみだによらいぞう
阿弥陀如来坐像



④ じゅういちめん
かんなんりゆうぞう
十一面
観音立像

問題6 天正16年(1588)、時の郡山城主は城下町の振興や城の鎮守等を名目に、ある政策を強行した。しかし、間もなく城主が病に倒れたことや関係者らの根強い反対等から、同18年に断念することとなる。その政策は何か。次の①～④のうちから正しいものを一つ選べ。

- ① ^{とうのみね}多武峯の社殿を城内に遷座させた。
- ② 奈良での商売をすべて郡山城内に限らせた。
- ③ 城の整備のために奈良中の大工を城内に集めた。
- ④ 石垣をつくるために大きな寺社の礎石等を集めた。

問題7 豊臣秀長は、商工業種別を基本とした箱本十三町という城下町の自治組織をつくった。当時の面影を町名として残しているその町名の組み合わせとして正しくない組み合わせはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 紺屋町・材木町 ② 大工町・左官町
③ 綿町・豆腐町 ④ 奈良町・今井町

問題8 江戸時代から、大和郡山の文芸として最も注目されてきたものに俳諧がある。大和郡山における俳諧の先駆者としてあげられる人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ていとく 貞徳 ② しげより 重頼 ③ きよろく 許六 ④ まさのり 正式

問題9 茶町の良玄りょうげんぜんじ禅寺の境内に「けふ斗り人もとしよれ初時雨」と刻む句碑が建つ。この俳句を詠んだ人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① みつと 三津人 ② べいか 米花 ③ せいし 誓子 ④ ぼしよう 芭蕉

問題10 材木町の薬園八幡神社の境内に、ある出来事を記念した石灯籠一対があり、その竿に次の刻銘がある。文中の の中にあてはまる言葉は何か。①～④のうちから一つ選べ。

「安政元甲寅年六月十四日夜 遁危難依有信他力建」

- ① 大洪水
② 大地震
③ 大火災
④ 暴風雨



問題11 下は安政年間（1854～1860）に描かれた郡山城の絵図である。図中の①～④には東西南北の方位が記されているが、「北」が記されているのはどれか。正しいものを一つ選べ。



問題12 大和郡山市内の神社の中には、有名な石工の手になる石造狛犬がある。いずれも江戸時代の作であるが、その狛犬のある神社と作者の組合わせで間違っているものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

- | 神社 | 作者 |
|----------------------------------|---------|
| ① <small>すいこ</small> 推古神社（額田部北町） | ・大和屋伊兵衛 |
| ② 郡山八幡神社（柳四丁目） | ・松本伊兵衛 |
| ③ <small>かぜ</small> 風神社（下三橋町） | ・杉屋和助 |
| ④ <small>きずき</small> 杵築神社（椎木町） | ・西川屋弥兵衛 |

問題13 向山の付近には「一の矢塚」「二の矢塚」「三の矢塚」と伝承される地がある。あまのいわふね天磐船に乗って空からやって来た神が3本の矢を落として、そこに降臨して宮所と定め国造りをはじめたとする伝承遺跡である。その神と降臨の地との組合わせで正しいものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

- | 神 | 降臨の地 |
|------------------------------------|-------------|
| ① <small>あめのおしほみのみこと</small> 天忍穂耳命 | ・磐船神社 |
| ② <small>にぎはやひのみこと</small> 饒速日命 | ・矢田坐久志玉比古神社 |
| ③ <small>うましまじのみこと</small> 宇麻師麻治命 | ・登弥神社 |
| ④ <small>あきつしひめのみこと</small> 秋津師比売命 | ・枚岡神社 |

問題14 郡山城跡にある柳沢文庫の前には、柳澤家の家紋形の池の跡がある。この池は何に使われたものか。次の①～④のうちから正しいものを一つ選べ。

- ① 水練場
- ② 金魚養殖
- ③ 流水庭園
- ④ 船遊び

問題15 現在のJR郡山駅近隣に広大な敷地の工場があったこともあり、古くから地場産業として栄えてきた産業は何か。次の①～④のうちから正しいものを一つ選べ。

- ① 金属加工業
- ② ゴム製品加工業
- ③ ガラス加工業
- ④ メリヤス加工業

問題16 昨年、大和郡山市を舞台に子どもたちとおじいさんが金魚どろぼう事件を解決する内容の児童書が出版された。「金魚すくい道場」がある土産店「こちくや」も登場するこの本のタイトルは何か。次の①～④のうちから正しいものを一つ選べ。

- ① お医者サノスケじいさん わくわく旅日記 金魚大じけんの巻
- ② 侍サノスケじいさん わくわく旅日記 金魚大じけんの巻
- ③ 市長サノスケじいさん わくわく旅日記 金魚大じけんの巻
- ④ 忍者サノスケじいさん わくわく旅日記 金魚大じけんの巻

問題17 毎年、夏に大和郡山市商工会青年部が主催している「やまとの夏まつり」は今年で何回目か。次の①～④のうちから正しいものを一つ選べ。

- ① 31
- ② 33
- ③ 35
- ④ 37

問題18 大和郡山市は、豊臣秀長の時代より商業の街として栄えてきた。現在、「一店逸品運動」など積極的な事業を行っている、南北に約800メートルに渡る商店街の名は何か。次の①～④のうちから正しいものを一つ選べ。

- ① 筒井プラザ商店街
- ② 堺町商店街
- ③ 柳町商店街
- ④ 近鉄駅前商店街

問題19 今年の全国金魚すくい選手権大会では、大会への参加のために宿泊すると特典がある施設がある。その施設は何箇所か。次の①～④のうちから正しいものを一つ選べ。

- ① 4 ② 5 ③ 6 ④ 7

問題20 「青垣の山のさみどり」で始まる大和郡山市歌に「はぐくみし」と唱われている大和郡山市の産物は何か。次の①～④のうちから正しいものを一つ選べ。

- ① トマト ② イチゴ ③ 金魚 ④ 無花果